

2026年 第16週 (4月13日～4月19日)の感染症発生動向調査情報

<今週の内容>

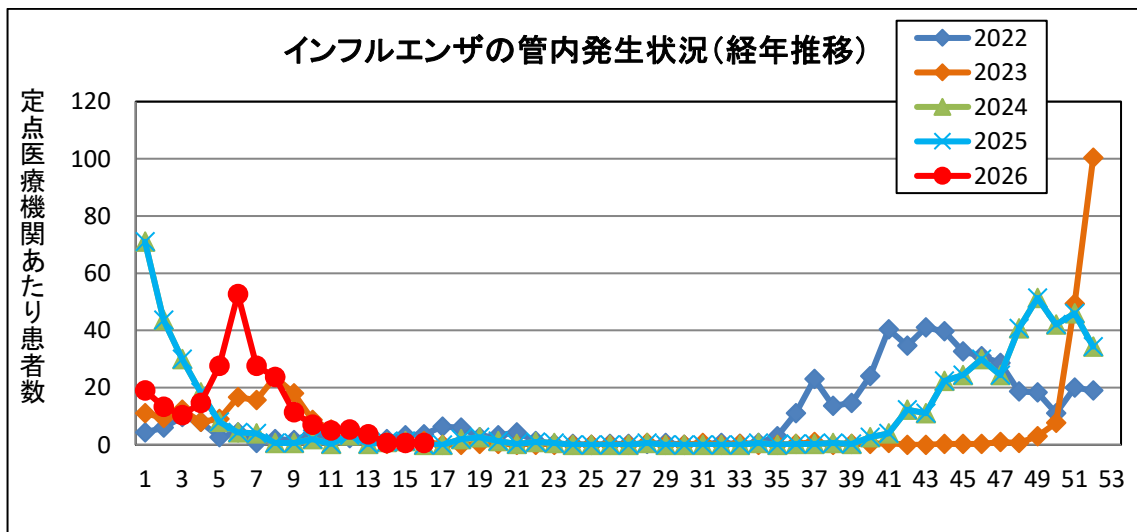
- 1 インフルエンザについて
- 2 管内の感染症発生状況（インフルエンザ以外のもの）
- 3 麻疹について
- 4 海外渡航時の感染対策について

1 インフルエンザについて

管内のインフルエンザの定点あたり患者数は、今週0.67人で、先週（0.67人）と横ばい、兵庫県内の定点あたり患者数は今週0.83人で、先週（1.14人）から減少しました。

直近の5週間に県内の定点医療機関から報告された患者3,011人の年齢分布では、5～9歳が31%、0～4歳及び10～14歳が20%で、15歳未満が全体の71%を占めています。

インフルエンザの予防には、ワクチン接種、手洗いが有効です。また、感染が疑われる場合は、マスクの着用、咳エチケット、早めの受診が重要です。



<感染症に関する情報>

◆兵庫県ホームページ

[インフルエンザ疾患の発生状況\(学級閉鎖・集団発生\)](#)

[兵庫県インフルエンザ情報センター](#)

◆国立健康危機管理研究機構ホームページ

[インフルエンザ](#)

2 管内の感染症発生状況（インフルエンザ以外のもの）

(1) 管内の全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症）

第16週は、結核が1名報告されました。

(2) 定点把握感染症（指定された医療機関から報告を求める感染症）

(2026年16週) ※定当：定点当たり患者数

インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		COVID-19	
報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当
2	0.67	-	-	2	1	5	2.5	11	5.5	-	-	-	-	-	-	1	0.5	-	-

ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)		急性呼吸器感染症	
報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当
-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	149	49.67

※2025年4月7日から急性呼吸器感染症が追加になりました。詳しくは、以下のホームページをご覧ください。

◆厚生労働省ホームページ
[急性呼吸器感染症 \(ARI\)](#)

3 麻しんについて

現在、国内において本年1月から3月29日までに197例の麻しん発生報告があり、2020年以降最多となっています。また、海外での流行も継続しており、急激な感染拡大がみられる国・地域も存在しています。

麻しんは、空気感染等により簡単に人から人に感染します。麻しんの免疫が不十分な人が感染すると、高い確率で発症します。2～3日熱が続いた後、39℃以上の高熱と発疹が出現します。麻しんを疑う症状がある時は、医療機関に電話等で麻しんの疑いがあることを伝え、医療機関の指示に従ってください。また、医療機関への移動の際は公共交通機関の利用を可能な限り避けてください。

麻しんの予防にはワクチン接種が有効です。定期接種対象者（1歳児、小学校入学前1年間の幼児）医療・教育関係者、海外渡航を計画している方は、予防接種が住んでいるかご確認ください。

<感染症に関する情報>

◆兵庫県ホームページ

[麻しん\(はしか\)について](#)

◆厚生労働省ホームページ

[麻しん\(はしか\)](#)

[MRワクチン](#)

◆国立健康危機管理研究機構ホームページ

[麻しん](#)

[麻しんの発生に関するリスクアセスメント\(2026年第一版\)](#)

4 海外渡航時の感染対策について

ゴールデンウィークを利用して海外へ渡航される方が増えることが予想されます。

海外においては、我が国に常在しない感染症や我が国よりも高い頻度で発生している感染症が報告されており、海外滞在中にこれらの感染症への感染を防止することが重要です。海外で感染症にかからないようにするために、感染症に関する正しい知識と予防方法を身につけましょう。

<感染症に関する情報>

◆厚生労働省ホームページ

[海外で健康に過ごすために](#)

[海外へ渡航される皆様へ](#)